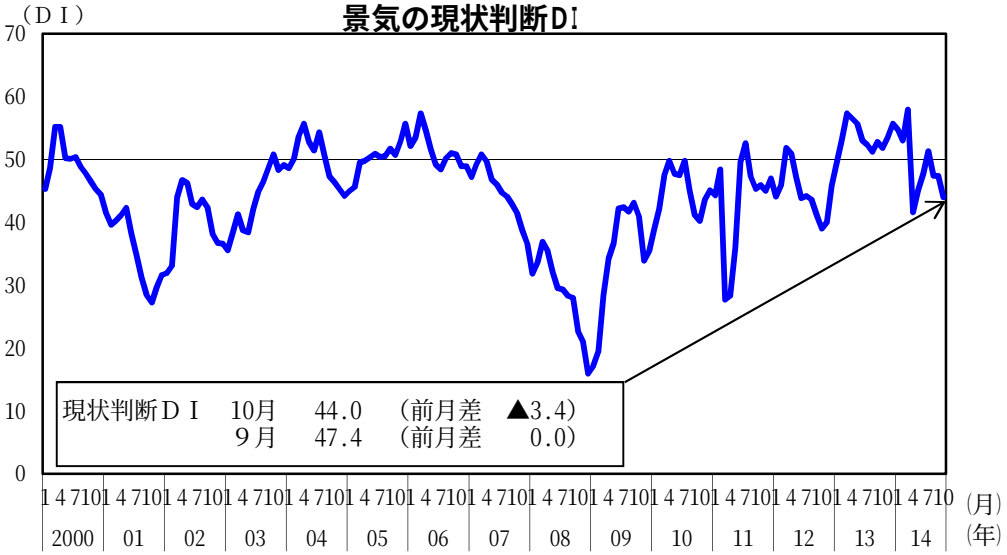
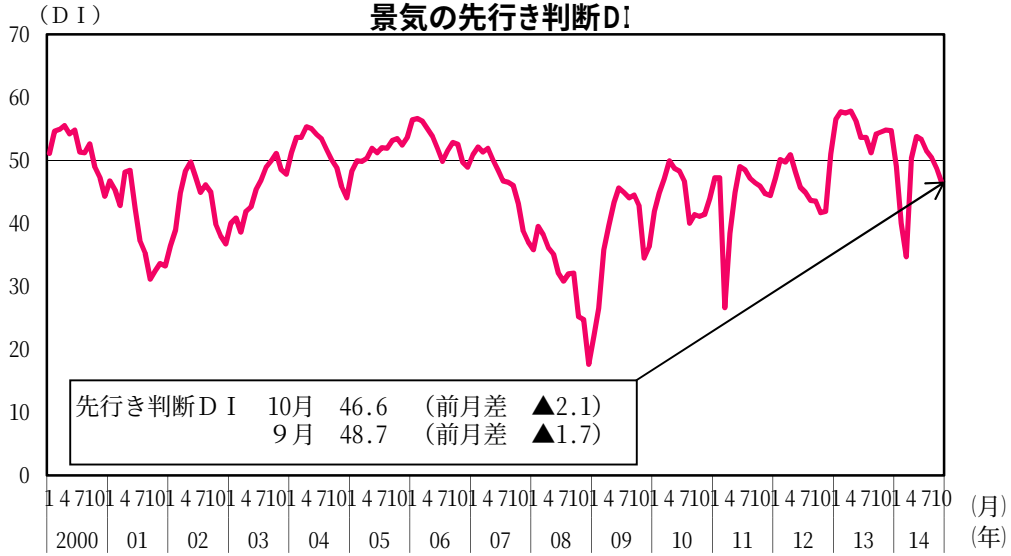
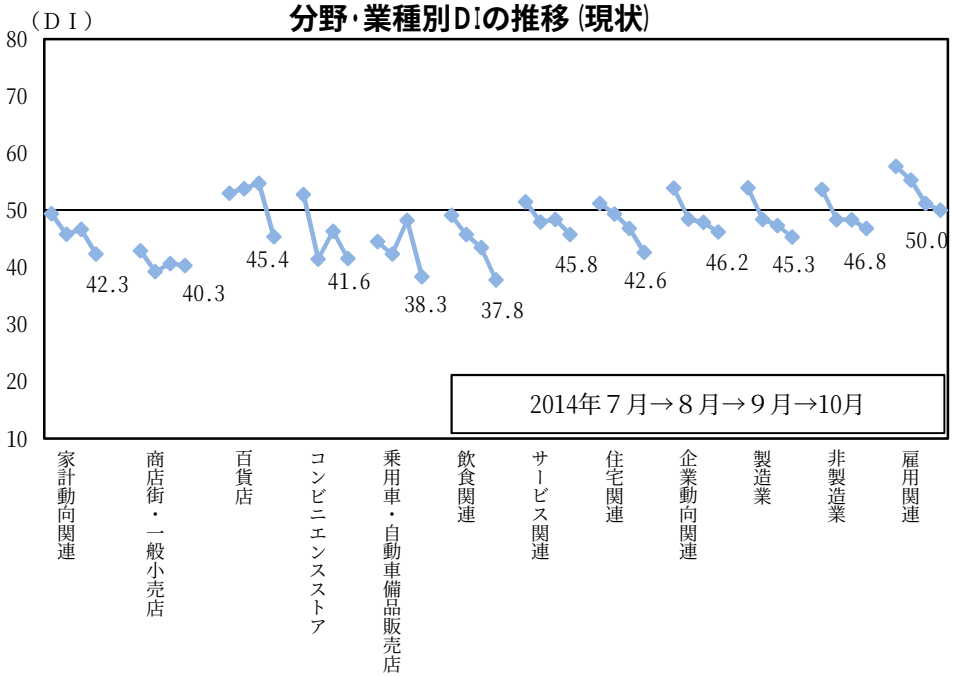
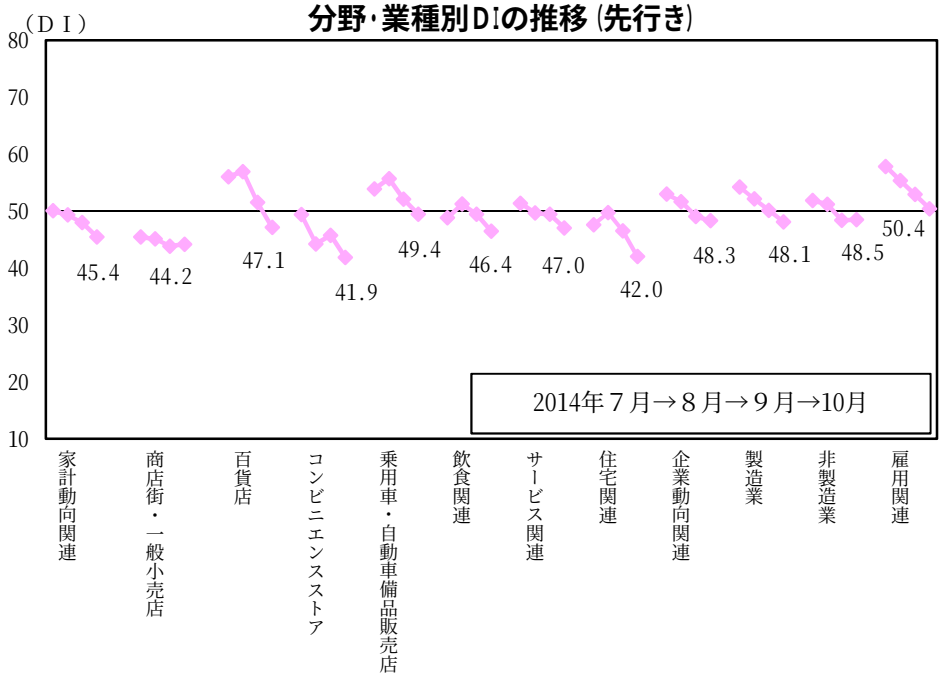
13. 景気ウォッチャー調査









（備考）１．現状判断ＤＩ、先行き判断ＤＩは各々、景気ウォッチャーによる、３か月前と比較した当該月の景気の良し悪しの判断、当該月と比較した２～３か月先の景気の良し悪しの判断である。
２．ＤＩは、50を上回ると改善（下回ると悪化）、50が横ばいであることを示す。
３．調査対象は2000年２～９月は600人(一部地域のみ)、2000年10月～2001年７月は1,500人(全国)、2001年８月以降は2,050人(全国)。